

2022 年 4 月

地域連携・地産地消の新たな試み

苗場プリンスホテル

新潟ならではの「お米(コシヒカリ)」の魅力を再発見！ 地元農家(庄治郎商会)と連携し、田植え体験プランを販売 【販売期間】2022 年 5 月 21 日(土) ～ 1 泊

苗場プリンスホテル(所在地:新潟県南魚沼郡湯沢町三国 総支配人:高村 嘉一郎)では、2022 年 5 月 21 日(土)に地元農家「株式会社庄治郎商会」(代表取締役:原澤 太一)の田んぼにて、ご宿泊のお客さまを対象にした田植え体験を実施し、料理長と生産者のコラボメニューの提供や収穫後に生産者より新米のプレゼントなどの特典が楽しめる地域と連携した新たな特別宿泊プランを販売いたします。

当プランは、地元農家「株式会社庄治郎商会」の協力を得て、普段は入ることのできない田んぼに入って地元農家と「苗を植える」ことの楽しさや、いつも何気なく食べているお米の大切さを学び、お米(コシヒカリ)の魅力を再発見していただくことを目的としています。また、当ホテルの食材には、庄治郎商会で育てられた南魚沼旧塩沢こしひかり「庄治郎米」を使用しており、実際に庄治郎商会の田んぼにて田植え体験をした中で生産者と一緒にお米と触れ合うことができ、夕食時には、庄治郎米や地元新潟の地産地消メニューを堪能することができます。また、プラン特典として苗場プリンスホテル料理長が庄治郎米をアレンジして作成した生産者とのコラボメニュー「越後姫のリゾット」と「庄治郎米のトルデージャ」を 1 品ずつサービスいたします。さらに、今回植えた同じ田んぼの新米 2kg を収穫後(9 月～10 月頃)に生産者よりお届けいたします。(未就学児は除く)

コロナ禍における生活変容によりオンライン化が加速するなか、実際にお米作りやお食事で体験していただくことで苗場ならではの新たな食の魅力を提案し、さらに地域との連携を図りながら地産地消へ推進してまいります。



南魚沼市にある庄治郎商会の田んぼ



手で苗を植える様子

【宿泊者限定&お子さま半額】南魚沼産コシヒカリの魅力を再発見！自然と触れ合う田植え体験 宿泊プラン概要

【期 間】2022 年 5 月 21 日(土)～1 泊 【募集人数】30 名さま

【料 金】1 名さま おとな¥15,600～ こども¥7,800～ (1 室 3 名さまご利用時 (例)おとな 2 名さま、こども 1 名さま)

※料金には、1 泊室料、田植え体験参加料、夕食、朝食、サービス料、消費税が含まれます。

チェックイン 10:00A.M./チェックアウト 11:00A.M.

【お問合せ】宿泊予約係 TEL:025-789-2211 (9:00A.M.～6:00P.M.)

【U R L】<https://www.princehotels.co.jp/naeba/plan/2021/tauetaken/spring/>

◎本件に関するお問合せ先は
苗場プリンスホテル 広報/担当:駒形、田口
TEL:025-789-4115 FAX:025-789-2635

田植え体験 当日スケジュール

◆2022 年 5 月 21 日(土)

- 10:00A.M. 苗場プリンスホテル チェックイン
- 11:15A.M. 苗場プリンスホテル 出発
- 12:15P.M. 田んぼに到着(田植への準備)
- 12:30P.M.より 田植え体験、おむすび握り体験
けんちん汁の振舞い、米作り授業
- 2:30P.M. 体験終了・閉会
- 3:00P.M. 現地 出発
- 4:00P.M. 苗場プリンスホテル 到着
- 5:30P.M.より 夕食「レストランアゼリア」三国街道味めぐり



田植え体験イメージ



おむすび握り体験イメージ

◆2022 年 5 月 22 日(日)

- 11:00A.M. 苗場プリンスホテル チェックアウト
ご希望のお客さまは新緑の苗場ドラゴンドラ散策
プラン特典として、苗場ドラゴンドラ乗車が 1 名さま¥500(おとな・こども共通)でご利用いただけます。

南魚沼旧塩沢コシヒカリ「庄治郎」とは

美しい山と川に囲まれ、冬は豪雪地帯として知られる新潟県南魚沼市で先祖代々200年以上米農家を営んできた庄治郎商会にて作られたお米です。1989年から2017年にわたり特A地区として表彰され、つや・香りがしっかりと残った深い味わいは、水、気候、そして愛情を持って大切に育てられたからこそできる高品質のコシヒカリです。

苗場プリンスホテルの一部レストランでも提供しております。



南魚沼旧塩沢こしひかり「庄治郎米」

株式会社庄治郎商会 会社概要

株式会社 庄治郎商会(英文名:SHOJIRO, INC.)

所在地 〒949-6411 新潟県南魚沼市上十日町 337-1

代表者 代表取締役 原澤 太一

～社 歴～

1979年(昭和54年) コシヒカリの栽培に加え、えのきだけをはじめとしたキノコ栽培を開始

1995年(平成7年) 魚沼産コシヒカリの苗代栽培(1万枚)を行う
パンジー・ビオラを中心におよそ130種の花苗と切花栽培を開始

2011年(平成23年) 近隣を対象に薪販売を開始

2014年(平成26年) 株式会社を設立し「庄治郎農園」から株式会社庄治郎商会へ名称変更



代表取締役 原澤 太一さん